

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）	
信託期間	4年間（2016年3月18日～2020年3月17日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>の受益証券
	コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>	世界の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債および優先証券）および普通社債ならびに先進国の国債
ベビーファンドの運用方法	<p>①主として、マザーファンドの受益証券を通じて、世界の企業（金融機関を含みます。）が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>※金融機関についてはG-SIFISに指定されているものとします。</p> <p>②マザーファンドの受益証券の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。</p> <p>③保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。</p> <p>※保有実質外貨建資産とは、当ファンドが保有する外貨建資産およびマザーファンドが保有する外貨建資産のうち当ファンドに属するとみなした外貨建資産をいいます。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①ハイブリッド証券等の運用にあたっては、以下の点に留意します。</p> <p>イ. 投資対象とする銘柄は、取得時において投資適格（ムーディーズでBaa3以上またはS&PもしくはフィッチでBBB-以上）の格付けを有する銘柄を中心とします。なお、利回り水準や流動性を加味した上で、投資適格未満の格付けを有する銘柄にも投資します。</p> <p>ロ. 各業種のクレジット・アナリストによる個別発行体の財務分析および信用リスク分析等により、投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 投資対象銘柄の中から、繰上償還の実現性、利払いの確実性、格付見通し等のファンダメンタルズ分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ニ. 組入候補銘柄の中から、同業他社比較や相対的な割安度合い等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ホ. 当ファンドの信託期間終了日までに満期償還される銘柄および繰上償還や買入消却等が見込まれる銘柄に投資します。</p> <p>ヘ. 組入銘柄の償還や買入消却等に伴い再投資する際は、普通社債または先進国の国債に投資することがあります。</p> <p>②外貨建資産の運用にあたっては、バイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>③ハイブリッド証券、普通社債および国債の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	<p>分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のうちいずれか多い額とし、原則として、経費控除後の配当等収益の中から分配することをめざします。ただし、基準価額の水準等を勘案し、元本超過額も含めて分配を行なうことがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

コーポレート・ハイブリッド証券 ファンド2016-03 （為替ヘッジあり） （愛称：メジャー・カンパニーズ16-03）

運用報告書（全体版）

第1期

（決算日 2016年9月20日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-03（為替ヘッジあり）（愛称：メジャー・カンパニーズ16-03）」は、このたび、第1期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3289>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				受 益 回 者 率	公 社 債 組 入 比 率	元 残 存 本 率
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 額	期 騰 落 中 率			
設 定 (2016年 3月18日)	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	% —	% 100.0
1 期 末 (2016年 9月20日)	10,217	110	327	3.3	6.4	93.4	98.6

(注 1) 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。

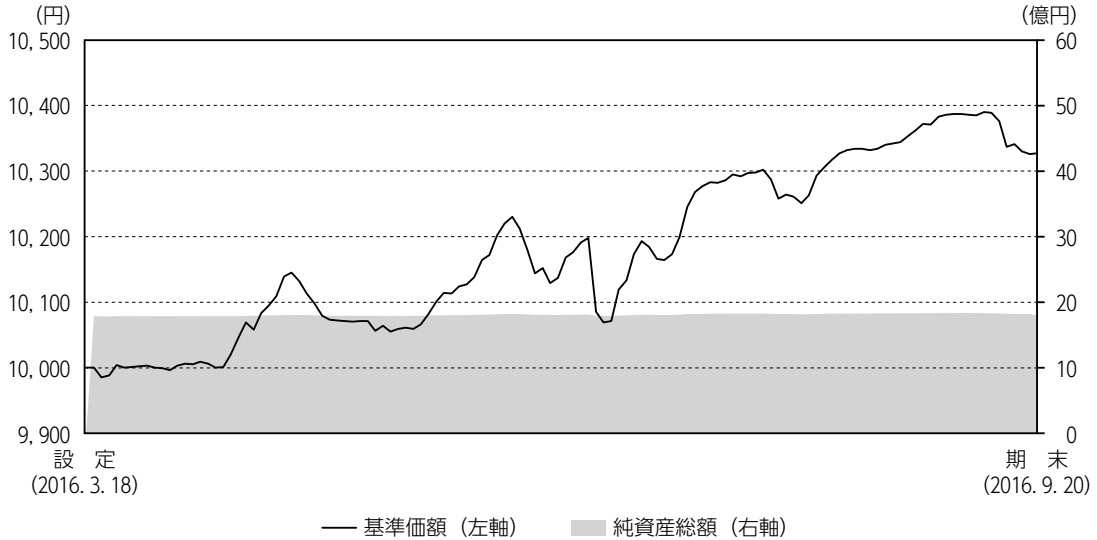
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,217円 (分配金110円)

騰落率：3.3% (分配金込み)

■基準価額の主な変動要因

設定時10,000円で始まった基準価額は、堅調なハイブリッド証券市況を背景に上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-03（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比
	円	騰 落 率 %	
(設 定) 2016年 3月18日	10,000	—	—
3月末	10,000	0.0	55.9
4月末	10,113	1.1	93.7
5月末	10,113	1.1	93.5
6月末	10,119	1.2	86.9
7月末	10,287	2.9	90.1
8月末	10,383	3.8	93.9
(期 末) 2016年 9月20日	10,327	3.3	93.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定比。

投資環境について

○ハイブリッド証券市況

ユーロ圏債券市況は金利低下となりました。設定時から2016年7月上旬にかけて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和期待や、英国のEU（欧州連合）離脱を問う国民投票でEU離脱派が勝利したことで市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。7月後半以降は、英国での新政権の早期発足により政治的な不透明感が後退すると、金利は反発しました。

コーポレート・ハイブリッド証券市況は堅調な展開となりました。原油価格が底堅く推移したことやECBによるCSPP（社債購入プログラム）の間接的な恩恵、各国の中央銀行の金融緩和政策を背景に国債金利がマイナス圏に落ち込む中、相対的に高い利回りのコーポレート・ハイブリッド証券への需要が相場の上昇要因となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>」の受益証券組入比率は、期を通じておおむね100%程度を維持し、為替変動リスク低減のために為替ヘッジを行ないました。

○コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>

主として、世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、パイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託しております。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は110円といたしました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程

計算期間末における純資産額の元本超過額57,525,492円が、経費控除後の配当等収益29,035,498円を超過しているため、純資産額の元本超過額57,525,492円（1万口当り326.83円）を分配対象額として、うち19,360,683円（1万口当り110円）を分配金額としております。

《今後の運用方針》

○当ファンド

引き続き「コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド《2020-03》」の受益証券組入比率は高位を維持し、為替変動リスク低減のために為替ヘッジを行ないます。

○コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド《2020-03》

引き続き、世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、パイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 3. 18~2016. 9. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	77円	0.752%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,179円です。
(投信会社)	(41)	(0.404)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(34)	(0.332)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.017)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.015	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	78	0.767	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-03（為替ヘッジあり）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2016年3月18日から2016年9月20日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>	1,979,333	1,965,000	53,005	50,000

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>	1,926,328	1,798,805

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>	1,798,805	97.1
コール・ローン等、その他	53,650	2.9
投資信託財産総額	1,852,455	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=101.95円、1イギリス・ポンド=132.88円、1ユーロ=113.87円です。

（注3）コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>において、当期末における外貨建純資産（7,884,100千円）の投資信託財産総額（8,183,972千円）に対する比率は、96.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,606,330,930円
コール・ローン等	53,339,876
コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>（評価額）	1,798,805,565
未収入金	1,754,185,489
(B) 負債	1,808,103,946
未払金	1,775,188,659
未払収益分配金	19,360,683
未払信託報酬	13,480,139
その他未払費用	74,465
(C) 純資産総額（A－B）	1,798,226,984
元本	1,760,062,175
次期繰越損益金	38,164,809
(D) 受益権総口数	1,760,062,175口
1万口当り基準価額（C/D）	10,217円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,217円です。

■損益の状況

当期 自2016年3月18日 至2016年9月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,626円
支払利息	△ 3,626
(B) 有価証券売買損益	185,193,067
売買益	222,446,612
売買損	△ 37,253,545
(C) 有価証券評価差損益	△ 113,573,318
(D) 信託報酬等	△ 13,687,221
(E) 当期損益金（A+B+C+D）	△ 57,928,902
(F) 解約差損益金	△ 403,410
(G) 合計（E+F）	△ 57,525,492
(H) 収益分配金	△ 19,360,683
次期繰越損益金（G+H）	38,164,809

（注1）有価証券評価差損益は、有価証券の期末の評価損益と期首との差額です。

（注2）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注3）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注4）収益分配金の計算過程は5ページをご参照ください。

（注5）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：3,451,764円（未監査）

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	110円

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>

運用報告書 第1期 (決算日 2016年9月20日)

(計算期間 2016年3月18日～2016年9月20日)

コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>の第1期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	世界の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債および優先証券)および普通社債ならびに先進国の国債
運用方法	<p>①主として、世界の企業(金融機関を含みます。)が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。 ※金融機関についてはG-SIFIsに指定されているものとします。</p> <p>②ハイブリッド証券等の運用にあたっては、以下の点に留意します。</p> <p>イ、投資対象とする銘柄は、取得時において投資適格(ムーディーズでBaa3以上またはS&PもしくはフィッチでBBB-以上)の格付けを有する銘柄を中心とします。なお、利回り水準や流動性を加味した上で、投資適格未満の格付けを有する銘柄にも投資します。</p> <p>ロ、各業種のクレジット・アナリストによる個別発行体の財務分析および信用リスク分析等により、投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ハ、投資対象銘柄の中から、繰上償還の実現性、利払いの確実性、格付見通し等のファンダメンタルズ分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ニ、組入候補銘柄の中から、同業他社比較や相対的な割安度合い等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ホ、当ファンドの信託期間終了日までに満期償還される銘柄および繰上償還や買入消却等が見込まれる銘柄に投資します。</p> <p>ヘ、組入銘柄の償還や買入消却等に伴い再投資する際は、普通社債または先進国の国債に投資することがあります。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、パイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④ハイブリッド証券、普通社債および国債の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

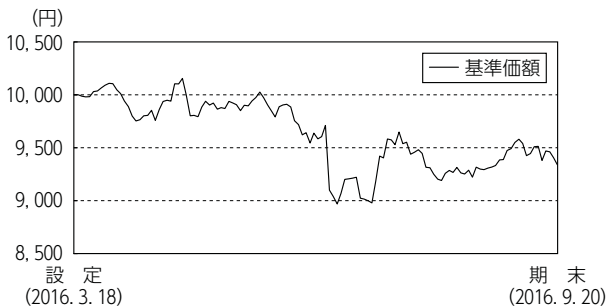
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率	
	円	%	%	%
(設定) 2016年3月18日	10,000	—	—	—
3月末	10,108	1.1	55.7	
4月末	9,999	△ 0.0	93.7	
5月末	10,026	0.3	93.2	
6月末	9,200	△ 8.0	89.7	
7月末	9,446	△ 5.5	92.1	
8月末	9,474	△ 5.3	91.7	
(期末) 2016年9月20日	9,338	△ 6.6	93.4	

(注1) 騰落率は設定比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：9,338円 騰落率：△6.6%

【基準価額の主な変動要因】

設定時10,000円で始まった基準価額は、ハイブリッド証券市況は堅調に推移しましたが、円高の進行を受けて下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ハイブリッド証券市況

ユーロ圏債券市況は金利低下となりました。設定時から2016年7月上旬にかけて、ECB(欧州中央銀行)の追加緩和期待や、英国のEU(欧州連合)離脱を問う国民投票でEU離脱派が勝利したことで市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。7月後半以降は、英国での新政権の早期発足により政治的な不透明感が後退すると、金利は反発しました。

コーポレート・ハイブリッド証券市況は堅調な展開となりました。

た。原油価格が底堅く推移したことやECBによるCSPP(社債購入プログラム)の間接的な恩恵、各国の中央銀行の金融緩和政策を背景に国債金利がマイナス圏に落ち込む中、相対的に高い利回りのコーポレート・ハイブリッド証券への需要が相場の上昇要因となりました。

○為替相場

ユーロ円為替相場は下落(円高)しました。ECBの追加金融緩和、英国のEU離脱派の勝利、BOE(イングランド銀行)の金融緩和などを背景に、円高基調が続きました。

◆ポートフォリオについて

主として、世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、パイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託しております。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引き続き、世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、パイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	1 (1)
(その他)	(0)
合計	1

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド<<2020-03>>

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年3月18日から2016年9月20日まで)

		買付額	売付額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 3,313	千アメリカ・ドル — (—)
	イギリス	千イギリス・ポンド 9,072	千イギリス・ポンド — (—)
	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 10,736	千ユーロ — (—)
	ユーロ (フランス)	千ユーロ 22,370	千ユーロ — (—)
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 1,185	千ユーロ — (—)
	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 4,952	千ユーロ — (—)
	社債券		

		買付額	売付額
外 国	ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 6,196	千ユーロ — (—)
	ユーロ (その他)	千ユーロ 7,602	千ユーロ — (—)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千ユーロ 53,043	千ユーロ — (—)
社債券			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年3月18日から2016年9月20日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
		金 額	金 額
		千円	千円
Electricite de France SA (フランス) 4.25% 9999/12/31		593,854	
Orange SA (フランス) 4.25% 9999/12/31		494,490	
OMV AG (オーストリア) 6.75% 9999/12/31		425,701	
Vonovia Finance BV (オランダ) 4.625% 2074/4/8		397,296	
Engie (フランス) 3% 9999/12/31		394,855	
Societe Generale SA (フランス) 9.375% 9999/12/31		392,965	
Barclays Bank PLC (イギリス) 14% 9999/12/31		381,208	
Solvay Finance SA (フランス) 4.199% 9999/12/31		379,766	
Enel SpA (イタリア) 5% 2075/1/15		373,444	
Royal Bank of Scotland Group PLC (イギリス) 3.625% 2024/3/25		345,788	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		評 価 額		5年以上			2年以上	2年未満	
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額						
アメリカ	千アメリカ・ドル 3,172	千アメリカ・ドル 3,341	千円 340,674	% 4.2	% 1.9	% 4.2	% —	% —	
イギリス	千イギリス・ポンド 8,229	千イギリス・ポンド 9,167	1,218,131	14.9	12.2	14.9	—	—	
ユーロ （オランダ）	千ユーロ 10,156	千ユーロ 10,767	1,226,105	15.0	5.8	15.0	—	—	
ユーロ （フランス）	千ユーロ 20,948	千ユーロ 22,456	2,557,130	31.2	10.0	31.2	—	—	
ユーロ （ドイツ）	千ユーロ 1,133	千ユーロ 1,173	133,572	1.6	—	1.6	—	—	
ユーロ （イタリア）	千ユーロ 4,612	千ユーロ 4,944	563,072	6.9	6.9	6.9	—	—	
ユーロ （オーストリア）	千ユーロ 5,818	千ユーロ 6,211	707,285	8.6	3.6	8.6	—	—	
ユーロ （その他）	千ユーロ 7,839	千ユーロ 7,862	895,337	10.9	7.3	10.9	—	—	
ユーロ （小計）	千ユーロ 50,506	千ユーロ 53,416	6,082,505	74.3	33.6	74.3	—	—	
合 計	—	—	7,641,310	93.4	47.7	93.4	—	—	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	CLP Power HK Finance Ltd	社債券	4.2500	千アメリカ・ドル 1,729	千アメリカ・ドル 1,807	184,233	9999/12/31
	Credit Agricole SA	社債券	8.3750	720	815	83,099	9999/12/31
	SK E&S Co Ltd	社債券	4.8750	723	719	73,341	9999/12/31
	通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		3,172	3,341	340,674
イギリス	Barclays Bank PLC	社債券	14.0000	千イギリス・ポンド 2,103	千イギリス・ポンド 2,647	351,823	9999/12/31
	RWE AG	社債券	7.0000	2,200	2,286	303,880	9999/12/31
	Veolia Environnement SA	社債券	4.8500	1,600	1,657	220,185	9999/12/31
	Credit Agricole SA	社債券	7.5890	1,300	1,441	191,507	9999/12/31
	Societe Generale SA	社債券	8.8750	1,026	1,134	150,734	9999/12/31
	通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		8,229	9,167	1,218,131

コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド《2020-03》

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円	千 円	
ユーロ (オランダ)	Telefonica Europe BV	社債券	6.5000	2,100	2,260	257,360	9999/12/31
	Telefonica Europe BV	社債券	4.2000	2,200	2,267	258,232	9999/12/31
	Vonovia Finance BV	社債券	4.6250	3,200	3,389	386,010	2074/04/08
	Iberdrola International BV	社債券	5.7500	900	960	109,400	9999/12/31
	Koninklijke KPN NV	社債券	6.1250	1,756	1,889	215,102	9999/12/31
	国小計	5銘柄			10,156	10,767	1,226,105
ユーロ (フランス)	Electricite de France SA	社債券	4.2500	5,100	5,176	589,459	9999/12/31
	Engie	社債券	3.0000	3,200	3,332	379,465	9999/12/31
	Veolia Environnement SA	社債券	4.4500	1,300	1,367	155,736	9999/12/31
	Solvay Finance SA	社債券	4.1990	3,117	3,226	367,437	9999/12/31
	BNP Paribas SA	社債券	7.7810	1,050	1,179	134,279	9999/12/31
	Societe Generale SA	社債券	9.3750	2,750	3,355	382,127	9999/12/31
	BPCE SA	社債券	12.5000	473	630	71,769	9999/12/31
	Orange SA	社債券	4.2500	3,958	4,187	476,855	9999/12/31
	国小計	8銘柄			20,948	22,456	2,557,130
ユーロ (ドイツ)	EnBW Energie Baden-Wuerttemberg AG	社債券	7.3750	1,133	1,173	133,572	2072/04/02
国小計	1銘柄			1,133	1,173	133,572	
ユーロ (イタリア)	Enel SpA	社債券	6.5000	1,653	1,790	203,859	2074/01/10
	Enel SpA	社債券	5.0000	2,959	3,154	359,213	2075/01/15
国小計	2銘柄			4,612	4,944	563,072	
ユーロ (オーストリア)	OMV AG	社債券	6.7500	3,363	3,622	412,466	9999/12/31
	Telekom Austria AG	社債券	5.6250	2,455	2,589	294,819	9999/12/31
国小計	2銘柄			5,818	6,211	707,285	
ユーロ (その他)	Origin Energy Finance Ltd	社債券	4.0000	2,458	2,307	262,749	2074/09/16
	Royal Bank of Scotland Group PLC	社債券	3.6250	2,953	2,967	337,952	2024/03/25
	AMERICA MOVIL SA de CV	社債券	5.1250	2,428	2,587	294,635	2073/09/06
国小計	3銘柄			7,839	7,862	895,337	
通貨小計	21銘柄			50,506	53,416	6,082,505	
合 計	29銘柄					7,641,310	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	7,641,310	93.4
コール・ローン等、その他	542,661	6.6
投資信託財産総額	8,183,972	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=101.95円、1イギリス・ポンド=132.88円、1ユーロ=113.87円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(7,884,100千円)の投資信託財産総額(8,183,972千円)に対する比率は、96.3%です。

■損益の状況

当期 自2016年3月18日 至2016年9月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	97,904,499円
受取利息	97,980,185
支払利息	△ 75,686
(B) 有価証券売買損益	△ 268,661,955
売買益	85,217,336
売買損	△ 353,879,291
(C) その他費用	△ 270,407
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 171,027,863
(E) 解約差損益金	4,721,712
(F) 追加信託差損益金	△ 413,779,303
(G) 合計 (D+E+F)	△ 580,085,454
次期繰越損益金 (G)	△ 580,085,454

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,183,972,137円
コール・ローン等	379,199,861
公社債(評価額)	7,641,310,545
未収利息	74,194,957
前払費用	89,266,774
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A-B)	8,183,972,137
元本	8,764,057,591
次期繰越損益金	△ 580,085,454
(D) 受益権総口数	8,764,057,591口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,338円

* 設定時における元本額は1,770,000,000円、当期中における追加設定元本額は7,078,779,303円、同解約元本額は84,721,712円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-03(為替ヘッジあり)1,926,328,513円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-03(為替ヘッジあり)Ⅱ981,611,882円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-07(為替ヘッジあり)5,856,117,196円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,338円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は580,085,454円です。